

## マル経推薦時確認表

	確 認 内 容	○×
1	商工会加入年月日、会費の納入状況、所在地の確認 直近の1年間に国金において否決されていませんか？	
2	①現在事項全部証明書（登記簿謄本） ②不動産の謄本（法人の場合代表者名義を含む）	
3	申告書・決算書各2期分（勘定科目明細書含む、税務署の受領印のあるもの、・e-taxの受信確認・ない場合は所得税の領収証・納税証明書）	
4	情報の利用に関する同意書（申込書の2枚目に押印）	
5	住民税（市・県民税）の納付が確認できるもの （領収証・納税証明書等）	
6	事業税がある場合は納付の確認ができるもの （領収証・納税証明書等）	
7	取引先（販売先・仕入先）及び販売条件 （建設業の場合、請負契約書）	
8	許認可業種については許認可証の写し	
9	申込人略歴 創業 年 月（所在地 年 月）	
10	店舗面積及び主要な機械設備の確認	
11	最近の月平均の売上高が分かるもの（試算表、売上帳等） 決算より6カ月以上は、必ず必要	
12	個人の場合、最近の資産負債状況の分かるもの 7月以降は、試算表必要	
13	借入金の返済明細票の写し・・・借入金の全て必要 （個人の住宅ローン含む）	
14	設備資金の場合はその見積書・・・300万以上は原本必要	
15	加入している共済制度（中退共・特退共・倒産防止・小規模・火災共済・かがやき・自動車共済） 労働保険	
16	その他（ <span style="float: right;">）</span>	